

令和6年度

障がいのある人への 自立支援

障がいのある人への理解を広め、障がいの有無に関わらず誰もが安心して暮らすことができる地域づくりを進めるために、どのような取組が求められているのでしょうか。

この研修では、障がいのある人をめぐる法制度の動向や社会状況、市町村の障がい者福祉施策の現状や課題を理解し、地域の実情にあった自立支援のための施策を企画・立案する能力の向上を図ります。

研修の ポイント

- 障がいのある人をめぐる法制度の動向や、施策の変遷について学びます。
- 相談支援や地域支援事業のあり方、地域協働の進め方等について学び、必要な施策の具現化に向けて、取組や事業を企画・立案するための知識の習得を図ります。
- 演習では、地域の現状・ニーズを踏まえた自立支援施策について検討します。

開催要領

日 程

令和6年11月11日(月)～11月15日(金) (5日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

障がい者福祉に携わる市区町村等の職員

5日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

50人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

18,400円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食4回、昼食4回、夕食4回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和6年9月25日(水)まで

申込方法

JIAMホームページ内「**研修Web申込みフォーム**」からお申込みください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 **全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部**

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和6年
11月
11日(月)

12:30~

入寮受付

13:50~

開講・オリエンテーション

14:25~15:35

講義 **障害保健福祉施策について～最近の動向を中心に～**

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課

障害者総合支援法及び第7期障害福祉計画等に触れながら、障害保健福祉施策の最近の動向についてご講義いただきます。

15:50~17:00

意見交換 各自治体の取組や抱えている課題等について、意見交換、情報共有をしていただきます。

17:30~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:00~13:45

講義 **障がい者福祉政策の概要**

一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会 常務理事兼事務局長 又村 あおい 氏

障害者総合支援法をはじめとする、障がい者福祉政策のこれまでの変遷やこれからの動向についてご講義いただきます。

14:00~16:35

講義 **障がい者の自立支援～市町村に求められていること～**

関西福祉大学社会福祉学部社会福祉学科 教授 谷口 泰司 氏

障がいのある人が望む地域生活を営めるよう、「生活」や「就労」に対する施策の見直しが行われている中、今一度「障がいのある人の自立を支援する」とはどういうことを考えます。市町村に求められている役割や、関係機関や地域との関わり等についてもご講義いただきます。

16:50~17:30

演習導入講義 〈オンライン〉

障害のある人と援助者でつくる日本グループホーム学会 代表

社会福祉法人ロザリオの聖母会 ナザレの家あさひ 所長 荒井 隆一 氏

演習指導講師より、演習(課外学習)を進めていくうえでの考え方やポイントについてご講義いただきます。

17:30~

課外学習

9:25~12:00

講義 **障がい児支援とその取組**

日本相談支援専門員協会 顧問 福岡 寿 氏

地域において障がいのある子どもとその家族を支えていく体制やライフステージに応じた保健・医療・福祉・教育・就労の連続性のある支援の必要性など、障がい児支援における現状と課題についてご講義いただきます。

13:00~14:10

講義 **発達障がいのある児者の〈自立〉について～当事者、保護者、支援者からの発信～**

神戸市発達障害ピアカウンセラー／精神保健福祉士・社会福祉士 笹森 理絵 氏

発達障がいを持つ児者が豊かに暮らしていくために求められている支援・理解・関わり方、それから自立生活について、親子で発達障がいを持つ当事者、保護者、そして支援者の三つの立場から、具体的にわかりやすくお話しさせていただきます。

14:25~15:35

事例紹介 **地域生活支援拠点等の取組について**

愛知県半田市 福祉部地域福祉課 主事 瀧本 遼 氏

半田市での地域生活支援拠点等の体制について、整備の過程や現在の運営状況などを中心にご紹介いただきます。

15:50~17:00

事例紹介 **地域移行の取組と意義**

社会福祉法人清心会 理事長 岡部 浩之 氏

入所施設からの地域移行を本気で取り組まれてきた実践事例を中心に、大事にされている地域との関わりについてなどをお話しさせていただきます。

17:00~

課外学習

9:25~12:00

講義 **障がい者の権利擁護**

植草学園大学 副学長・教授 野澤 和弘 氏

障害者権利条約、障害者差別解消法などの制定の背景や目的、また障がい者の権利擁護に向けた取組についてご講義いただきます。

13:00~17:00

演習 **グループ討議**

障害のある人と援助者でつくる日本グループホーム学会 代表

社会福祉法人ロザリオの聖母会 ナザレの家あさひ 所長 荒井 隆一 氏

演習に向けての導入講義の後、グループに分かれ、各市町村の現状や課題について情報共有・意見交換を行います。また、講師指導のもと自治体独自の自立支援施策案について考えます。

17:00~

課外学習

9:25~14:10

演習 **発表・質疑応答・講評**

障害のある人と援助者でつくる日本グループホーム学会 代表

社会福祉法人ロザリオの聖母会 ナザレの家あさひ 所長 荒井 隆一 氏

グループで作成した案を発表し、全体で情報共有、講師から講評をいただきます。最後に、研修全体のまとめを行います。

14:10~14:40

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

令和6年
11月
14日(木)

令和6年
11月
15日(金)

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ 当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。